

京都大学医学部附属病院 病院研修生プログラム

京都大学医学部附属病院は次の研修プログラムによる病院研修生を募集します。

1. プログラムの名称
病理組織・細胞診研修Ⅱ（病理細胞診 中・上級）
2. 診療部名
病理診断部
3. 研修コース名： 目的、特色、特徴
専門コース： 「病理検査部門で中堅クラス以上の細胞検査士」対象。希少症例や新鮮材料をもとに、希少症例細胞診や針穿刺細胞診、捺印細胞診、擦過細胞診等の鏡検を主とする中・上級編細胞診パッケージ。当院ならではの質の高い研修が可能。
4. 研修プログラムの内容
別紙（研修日程表）のとおり
5. 受講対象者
病理検査部門で中堅以上の細胞検査士
6. 募集人数
20名（定員20名）
7. 研修期間
2日間（土・日）
8. 研修時期
研修部門との調整が必要ですので、別途相談
9. 応募期間
任意時期に受入れ可能
10. 研修料
一人につき15,000円（2日間）
11. 申請書類
病院研修生受入れ申請書（別紙様式）、誓約書
（履歴書、健康診断書及び免許証のコピーを添付）
12. 出願書類提出先・問い合わせ先

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町5-4
京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター 宛
TEL：075-751-4839
FAX：075-751-3091

研修日程表

プログラム名称：病理組織・細胞診Ⅱ「病理細胞診研修 中・上級」(病理診断部)

研修期間（2日間）	研修内容
1. 細胞診総論講義	<ul style="list-style-type: none">・細胞検査士の使命、業務、責任、細胞診倫理・細胞診に必要な組織・解剖学的知識・組織診と細胞診との関連・病理細胞診の精度管理
2. 病理細胞診各論講義 及び鏡検実習 (主に新鮮材料)	<ul style="list-style-type: none">・婦人科細胞診講義及び鏡検実習・呼吸器系細胞診講義及び鏡検実習・頭頸部細胞診講義及び鏡検実習・泌尿器系細胞診講義及び鏡検実習・乳腺細胞診講義及び鏡検実習・膵・胆管系細胞診講義及び鏡検実習・非上皮性腫瘍（造血系を含む）の細胞診講義及び鏡検実習・希少腫瘍の細胞診講義及び鏡検実習

担当診療科
病理診断部

担当者氏名
： 三上 芳喜、吉澤 明彦、中嶋 安彬
黒住 眞史、白井 孝夫、白波瀬 浩幸
平田 勝啓